

令和4年度

志木市下水道事業会計決算

令和4年度志木市下水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額			
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地 方 公 営 企 業 法 第 2 4 条 第 3 項 の 規 定 に よ る 支 出 額 に 係 る 財 源 充 当 額	合 計
第 1 款 下水道事業収益	1,925,021,000	0	0	1,925,021,000
第 1 項 営業収益	1,286,212,000	0	0	1,286,212,000
第 2 項 営業外収益	638,807,000	0	0	638,807,000
第 3 項 特別利益	2,000	0	0	2,000

支 出

区 分	予 算 額							
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地 方 公 営 企 業 法 第 2 4 条 第 3 項 の 規 定 に よ る 支 出 額	小 計	地 方 公 営 企 業 法 第 2 6 条 第 2 項 の 規 定 に よ る 繰 越 額	合 計
第 2 款 下水道事業費用	1,925,021,000	0	0	0	0	1,925,021,000	0	1,925,021,000
第 1 項 営業費用	1,800,159,000	0	0	0	0	1,800,159,000	0	1,800,159,000
第 2 項 営業外費用	104,860,000	0	11,414,000	0	0	116,274,000	0	116,274,000
第 3 項 特別損失	2,000	0	0	0	0	2,000	0	2,000
第 4 項 予備費	20,000,000	0	△ 11,414,000	0	0	8,586,000	0	8,586,000

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額					
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	地 方 公 営 企 業 法 第 2 6 条 の 規 定 に よ る 繰 越 額 に 係 る 財 源 充 当 額	継 続 費 通 次 繰 越 額 に 係 る 財 源 充 当 額	合 計
第 3 款 資本的収入	1,106,065,000	0	1,106,065,000	0	0	1,106,065,000
第 1 項 企業債	482,700,000	0	482,700,000	0	0	482,700,000
第 2 項 他会計負担金	47,690,000	0	47,690,000	0	0	47,690,000
第 3 項 負担金	273,336,000	0	273,336,000	0	0	273,336,000
第 4 項 他会計補助金	145,353,000	0	145,353,000	0	0	145,353,000
第 5 項 補助金	137,500,000	0	137,500,000	0	0	137,500,000
第 7 項 貸付金償還金	2,500,000	0	2,500,000	0	0	2,500,000
第 8 項 諸収入	16,986,000	0	16,986,000	0	0	16,986,000

支 出

区 分	予 算 額						
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増 減 額	小 計	地 方 公 営 企 業 法 第 2 6 条 の 規 定 に よ る 繰 越 額	継 続 費 通 次 繰 越 額	合 計
第 4 款 資本的支出	1,409,083,000	0	0	1,409,083,000	18,490,000	0	1,427,573,000
第 1 項 建設改良費	960,089,000	0	0	960,089,000	18,490,000	0	978,579,000
第 2 項 積立金	16,986,000	0	0	16,986,000	0	0	16,986,000
第 3 項 貸付金	2,500,000	0	0	2,500,000	0	0	2,500,000
第 5 項 企業債償還金	429,508,000	0	0	429,508,000	0	0	429,508,000

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 295,316,010円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 6,101,463円、過年度分損益勘定留保資金 289,214,547円で補填した。

(単位：円、税込)

決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
1,933,623,066	8,602,066	(うち、仮受消費税及び地方消費税 89,177,129)
1,306,984,391	20,772,391	(うち、仮受消費税及び地方消費税 89,175,223)
626,638,675	△ 12,168,325	(うち、仮受消費税及び地方消費税 1,906)
0	△ 2,000	

(単位：円、税込)

決 算 額	地方公営企業法 第 2 6 条第 2 項の 規定による繰越額	不 用 額	備 考
1,720,389,790	6,160,000	198,471,210	(うち、仮払消費税及び地方消費税 60,800,485)
1,608,177,130	6,160,000	185,821,870	(うち、仮払消費税及び地方消費税 60,800,485)
112,212,660	0	4,061,340	
0	0	2,000	
0	0	8,586,000	

(単位：円、税込)

決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
485,890,859	△ 620,174,141	(うち、仮受消費税及び地方消費税 483,395)
184,900,000	△ 297,800,000	
47,690,000	0	
50,083,575	△ 223,252,425	(うち、仮受消費税及び地方消費税 483,395)
145,353,000	0	
38,390,000	△ 99,110,000	
2,500,000	0	
16,974,284	△ 11,716	

(単位：円、税込)

決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
	地方公営企業法 第 2 6 条の 規 定 に よ る 繰 越 額	継 続 費 次 繰 越 額	合 計		
781,206,869	381,760,000	0	381,760,000	264,606,131	(うち、仮払消費税及び地方消費税 20,538,731)
332,226,059	381,760,000	0	381,760,000	264,592,941	(うち、仮払消費税及び地方消費税 20,538,731)
16,974,284	0	0	0	11,716	
2,500,000	0	0	0	0	
429,506,526	0	0	0	1,474	

令和4年度志木市下水道事業損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：円)

1 営業収益

(1) 下水道使用料	819,074,703	
(2) 雨水処理負担金	325,523,000	
(3) 受託事業収益	72,482,753	
(4) その他営業収益	728,712	1,217,809,168

2 営業費用

(1) 污水管渠費	47,416,529	
(2) 雨水管渠費	61,772,244	
(3) 污水ポンプ場費	69,526,625	
(4) 雨水ポンプ場費	7,060,830	
(5) 館第一排水ポンプ場費	102,008,265	
(6) 普及促進費	180,273	
(7) 総係費	132,154,686	
(8) 流域下水道維持管理費	266,271,043	
(9) 減価償却費	860,986,150	1,547,376,645

営業損失

329,567,477

3 営業外収益

(1) 受取利息及び配当金	795,500	
(2) 他会計補助金	6,148,000	
(3) 他会計負担金	20,286,000	
(4) 長期前受金戻入	598,171,537	
(5) 雑収益	1,235,732	626,636,769

4 営業外費用

(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	60,825,176	
(2) 雑支出	29,112,303	89,937,479
経常利益		207,131,813

5 特別利益

(1) 特別利益	0	0
----------	---	---

6 特別損失

(1) 特別損失	0	0	0
----------	---	---	---

当年度純利益

207,131,813

前年度繰越利益剰余金

254,521,421

当年度未処分利益剰余金

461,653,234

令和４年度志木市下水道事業剰余金計算書

(令和４年４月１日から令和５年３月３１日まで)

(単位：円)

	資本金	剰余金												資本合計	
		資本						剰余金							
		国庫補助金	他会計繰入金	受贈財産評価額	受益者負担金	その他資本剰余金	受託事業収入	事業負担金	資本剰余金合計	減債積立金	利益積立金	建設改良積立金	未処分利益剰余金		利益剰余金合計
前年度末残高	2,409,193,757	114,630,000	24,947,324	73,356,686	868,648	301,523,028	25,703,747	51,279,555	592,308,988	0	0	0	721,285,460	721,285,460	3,722,788,205
前年度処分額	277,591,691	0	0	0	0	0	0	0	0	189,172,348	0	0	△ 466,764,039	△ 277,591,691	0
議会の議決による処分額	277,591,691	0	0	0	0	0	0	0	0	189,172,348	0	0	△ 466,764,039	△ 277,591,691	0
減債積立金への積立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	189,172,348	0	0	△ 189,172,348	0	0
利益積立金への積立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建設改良積立金への積立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資本金への組入	277,591,691	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 277,591,691	△ 277,591,691	0
処分後残高	2,686,785,448	114,630,000	24,947,324	73,356,686	868,648	301,523,028	25,703,747	51,279,555	592,308,988	189,172,348	0	0	(繰越利益剰余金) 254,521,421	443,693,769	3,722,788,205
当年度変動額	0	0	0	0	0	16,974,284	0	0	16,974,284	0	0	0	207,131,813	207,131,813	224,106,097
当年度純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	207,131,813	207,131,813	207,131,813
資本剰余金への受入	0	0	0	0	0	16,974,284	0	0	16,974,284	0	0	0	0	0	16,974,284
その他未処分利益剰余金変動額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当年度末残高	2,686,785,448	114,630,000	24,947,324	73,356,686	868,648	318,497,312	25,703,747	51,279,555	609,283,272	189,172,348	0	0	(当年末未処分利益剰余金) 461,653,234	650,825,582	3,946,894,302

令和4年度志木市下水道事業剰余金処分計算書 ~~(案)~~

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	減債積立金	未処分利益剰余金
当年度末残高	2,686,785,448	609,283,272	189,172,348	461,653,234
議会の議決による処分額	0	0	254,521,421	△ 254,521,421
減債積立金への積立	0	0	254,521,421	△ 254,521,421
利益積立金への積立	0	0	0	0
建設改良積立金への積立	0	0	0	0
資本金への組入	0	0	0	0
処分後残高	2,686,785,448	609,283,272	443,693,769	(繰越利益剰余金) 207,131,813

令和4年度志木市下水道事業貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位：円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有形固定資産

イ 土地		334,066,572	
ロ 建物	349,825,478		
減価償却累計額	<u>△ 64,937,707</u>	284,887,771	
ハ 構築物	19,707,562,202		
減価償却累計額	<u>△ 5,897,867,962</u>	13,809,694,240	
ニ 機械及び装置	2,127,964,359		
減価償却累計額	<u>△ 1,363,332,509</u>	764,631,850	
ホ 建設仮勘定		<u>118,500,000</u>	
有形固定資産合計			15,311,780,433

(2) 無形固定資産

イ 施設利用権		<u>824,192,532</u>	
無形固定資産合計			824,192,532

(3) 投資その他の資産

イ 埼玉県下水道公社			
出捐金		555,000	
ロ 館第一排水ポンプ場			
管理基金		<u>318,497,312</u>	
投資その他の資産合計			<u>319,052,312</u>

固定資産合計 16,455,025,277

2 流 動 資 産

(1) 現金預金		1,350,430,424	
(2) 未収金	102,167,247		
貸倒引当金	<u>△ 1,650,817</u>	100,516,430	
(3) 貯蔵品		16,708	
(4) その他流動資産			
イ 保管有価証券	<u>100,000</u>	<u>100,000</u>	

流動資産合計 1,451,063,562

資産合計 17,906,088,839

(単位：円)

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に

充てるための企業債

2,906,527,935

企業債合計

2,906,527,935

固定負債合計

2,906,527,935

4 流 動 負 債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に

充てるための企業債

413,965,929

413,965,929

(2) 未払金

143,199,791

(3) 引当金

イ 賞与引当金

7,542,000

7,542,000

(4) その他流動負債

イ 預り金

418,285

ロ 預り有価証券

100,000

その他流動負債合計

518,285

流動負債合計

565,226,005

5 繰 延 収 益

(1) 長期前受金

イ 国庫補助金

2,914,580,689

収益化累計額

△ 1,181,573,947

1,733,006,742

ロ 県補助金

2,393,102

収益化累計額

△ 1,044,705

1,348,397

ハ 他会計繰入金

9,190,170,051

収益化累計額

△ 2,990,897,378

6,199,272,673

ニ 受贈財産評価額

2,038,113,091

収益化累計額

△ 508,957,410

1,529,155,681

ホ 受益者負担金

671,543,690

収益化累計額

△ 203,925,765

467,617,925

ヘ 事業負担金

613,567,734

収益化累計額

△ 173,944,525

439,623,209

ト 受託事業収入

363,102,135

収益化累計額

△ 245,686,165

117,415,970

長期前受金合計

10,487,440,597

繰延収益合計

10,487,440,597

負債合計

13,959,194,537

(単位：円)

資 本 の 部

6 資 本 金

(1) 自己資本金

イ 固有資本金	1,813,301,607		
ロ 組入資本金	873,483,841		
自己資本金合計		2,686,785,448	
資本金合計			2,686,785,448

7 剰 余 金

(1) 資本剰余金

イ 国庫補助金	114,630,000		
ロ 他会計繰入金	24,947,324		
ハ 受贈財産評価額	73,356,686		
ニ 受益者負担金	868,648		
ホ 受託事業収入	25,703,747		
ヘ 事業負担金	51,279,555		
ト その他資本剰余金	318,497,312		
資本剰余金合計		609,283,272	

(2) 利益剰余金

イ 減債積立金	189,172,348		
ロ 当年度未処分利益剰余金	461,653,234		
利益剰余金合計		650,825,582	
剰余金合計			1,260,108,854
資本合計			3,946,894,302
負債資本合計			17,906,088,839

決 算 附 属 書 類

令和4年度志木市下水道事業報告書

1 概況

(1) 総括事項

(業務)

年間汚水処理水量は9,153,067m³、前年度比で314,636m³の減(△3.3%)、年間有収水量は7,251,053m³、前年度比で141,144m³の減(△1.9%)、有収率は79.2%となっています。

なお、年度末汚水処理区域内人口は76,131人、年度末汚水処理戸数は35,532戸となりました。

(経理)

経営状況を収益的収支(損益計算)から見ますと、下水道事業収益1,844,445,937円に対して、下水道事業費用1,637,314,124円、差引207,131,813円の純利益が生じました。

下水道事業収益のうち主なものは、下水道使用料819,074,703円(44.4%)、雨水処理負担金325,523,000円(17.6%)、受託事業収益72,482,753円(3.9%)、他会計負担金20,286,000円(1.1%)などです。

一方、下水道事業費用のうち主なものは、減価償却費860,986,150円(52.6%)、流域下水道維持管理負担金266,271,043円(16.3%)、人件費62,308,521円(3.8%)、支払利息60,825,176円(3.7%)などです。

なお、支払消費税及び地方消費税は34,413,200円となりました。

また、污水管渠費及び雨水管渠費の一部について、地方公営企業法第26条第2項ただし書の規定による事故繰越を行いました。

資本的支出では、污水管渠整備費及び館第一排水ポンプ場整備費の一部について、地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越を行いました。

(2) 経営指標に関する事項

○経常収支比率

経常収益 ÷ 経常費用 × 100

(営業収益1,217,809,168円 + 営業外収益626,636,769円) ÷

(営業費用1,547,376,645円 + 営業外費用89,937,479円) × 100 = 112.65 %

R4	112.65
R3	114.80
R2	110.69
R元	105.45
H30	109.82

当該年度において、下水道使用料や一般会計からの繰入金などの収益で施設の維持管理や支払利息などの費用をどの程度賄えているかを表す。

100%以上であれば、経常収支が黒字であることを示している。

高利率期（昭和～平成初期）に借り入れた企業債の償還が進むことに伴い、支払利息が減少していることが上昇の要因として挙げられる。

○経費回収率

下水道使用料 (819,074,703円) ÷ 汚水処理費 (749,742,485円) × 100 = 109.25%

R4	109.25
R3	105.05
R2	104.17
R元	98.01
H30	95.87

汚水処理に係る費用をどの程度下水道使用料で賄えているのかを表す。

令和2年度からは100%を超えており、「逆ざや」状態が解消しているが、年度により施設の点検や修繕の費用に差が出ることや、汚水管内への浸入水（不明水）が流域下水道への負担金に影響を及ぼすことから、費用の平準化や不明水対策などに取り組んでいく必要がある。

○有形固定資産減価償却率

有形固定資産減価償却累計額 (7,326,138,178円) ÷

有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価 (22,185,352,039円) × 100 = 33.02%

R4	33.02
R3	29.67
R2	26.63
R元	23.07
H30	19.51

土地、建設仮勘定以外の有形固定資産（建物、構築物、機械及び装置）の減価償却が、どの程度進んでいるかを表す。

数値が高いほど法定耐用年数に近い資産が多いことを示しているが、明確な基準はないと考えられている。

○管渠老朽化率

法定耐用年数を経過した管渠延長 (13.14km) ÷ 下水道敷設延長 (231.62km) × 100 = 5.67%

R4	5.67
R3	4.07
R2	3.59
R元	3.59
H30	1.46

下水道管（汚水・雨水）の耐用年数は50年とされており、総延長に占める耐用年数経過分の割合を表す。

本市の下水道事業は、昭和56（1981）年に事業を開始したことから、耐用年数を迎える管渠の割合が50%に到達するのが令和20年前後と想定されている。

(3) 議会議決事項

議案番号	件 名	提 出 年 月 日	議 決 年 月 日
第 8 4 号	令和3年度志木市下水道事業利益剰余金の処分 及び決算の認定について	令和4年8月31日	令和4年9月28日
第 1 6 号	令和5年度志木市下水道事業会計予算	令和5年2月21日	令和5年3月20日

(4) 職名別職員数

(単位：人)

職 名 年 度	部長 理事	次長 参事	課長 副課長 主席主幹	主幹 専任主幹	主査	主任	主事 技師	主事補 技師補	計
令和4年度末現在	1(1)	0	2(1)	1	2(1)	2	2	0	10(3)
令和3年度末現在	1(1)	0	3(1)	1	3(1)	2	2	0	12(3)

※ () 内は、水道事業と兼務の職員数

(5) 志木市上下水道事業審議会開催状況

開 催 年 月 日	議 題 等
令和4年11月2日	委嘱状交付式、会長及び副会長の選出、志木市の上下水道事業について

2 工 事

(1) 污水管渠整備の概況 (税込・契約金額130万円超)

工 事 名	工事場所	工 事 概 要	対 策 別	事業費(円)	着工年月日	完成年月日	施工業者
国道254号バイパス整備に伴う R4-1工区下水道(污水)工事	上宗岡 2・5丁目地内	污水管渠布設工 L = 27.8 m	普及	5,271,200	令和4年 6月2日	令和4年 8月30日	(株)伊東土木
R4幸町地区污水管路 更新工事	幸町地内	污水管路更新工 L = 33.1 m	更新	4,558,400	令和4年 12月27日	令和5年 2月28日	(株)伊東土木
本町3丁目地内マンホール 耐震化工事	本町 3丁目地内	マンホール耐震化 人孔1箇所 接続3箇所	耐震	4,973,100	令和5年 1月5日	令和5年 3月20日	木下建設(株)

(2) 雨水管渠整備の概況 (税込・契約金額130万円超)

工 事 名	工事場所	工 事 概 要	対 策 別	事業費(円)	着工年月日	完成年月日	施工業者
第R4-1工区(雨水) 下水道工事	上宗岡 2丁目地内	3面水路設置工 L = 31.4 m	浸水	5,775,000	令和4年 10月7日	令和5年 1月11日	(株)抜井商事
R4雨水管路耐震補強工事	上宗岡 3、4丁目地内	雨水管路耐震化 L = 66.5 m	耐震	61,006,000	令和4年 7月7日	令和5年 2月24日	(株)伊東土木
国道254号バイパス整備に 伴う大小合併樋管改修工事	上宗岡 1丁目地内	矩形(ボックスカルバート) 水路布設工 L = 10.6m 人孔設置工 2箇所	改良	30,690,000	令和3年 12月3日	令和4年 5月31日	木下建設(株)

3 業 務

(1) 業 務 量

項 目	令和4年度	令和3年度	前年度比		備 考
			増 減	増減率(%)	
年度末汚水処理 区域内人口 (人)	76,131	76,046	85	0.1	
年度末汚水処理戸数 (戸)	35,532	35,249	283	0.8	
年間汚水処理水量 (m ³)	9,153,067	9,467,703	△ 314,636	△ 3.3	
1日平均汚水処理水量 (m ³)	25,077	25,939	△ 862	△ 3.3	
年間有収水量 (m ³)	7,251,053	7,392,197	△ 141,144	△ 1.9	
1日平均有収水量 (m ³)	19,866	20,253	△ 387	△ 1.9	
有 収 率 (%)	79.2	78.1	1.1	—	

(2) 事業収入に関する事項

(税抜)

区 分	令和4年度 (円)	令和3年度 (円)	前年度比		備 考
			増減 (円)	増減率 (%)	
下水道事業収益	1,844,445,937	1,974,741,206	△ 130,295,269	△ 6.6	
営業収益	1,217,809,168	1,251,732,406	△ 33,923,238	△ 2.7	
営業外収益	626,636,769	723,008,800	△ 96,372,031	△ 13.3	
特別利益	0	0	0	—	

(3) 事業費に関する事項

(税抜)

区 分	令和4年度 (円)	令和3年度 (円)	前年度比		備 考
			増減 (円)	増減率 (%)	
下水道事業費用	1,637,314,124	1,720,219,785	△ 82,905,661	△ 4.8	
営業費用	1,547,376,645	1,611,842,821	△ 64,466,176	△ 4.0	
営業外費用	89,937,479	108,376,964	△ 18,439,485	△ 17.0	
特別損失	0	0	0	—	

(4) 使用料単価及び汚水処理原価 (税抜)

使用料単価 1 1 2 円 9 6 銭

下水道使用料 819,074,703 円

汚水処理原価 1 0 3 円 4 0 銭

有収水量 7,251,053 m³

差 引 9 円 5 6 銭

汚水処理費用 749,742,485 円

有収水量 7,251,053 m³

※ 汚水処理費用＝管渠費＋ポンプ場費＋普及促進費＋総係費＋流域下水道維持管理費＋資本費－特定財源－長期前受金戻入

4 会 計

(1) 重要契約の概況

(税込)

契約年月日	契約金額（円）	契 約 名	契 約 先
令和4年 4月1日	13,739,000	志木中継ポンプ場運転管理業務委託 (随意契約：令和4年4月1日～令和4年6月30日)	テスコ(株)
令和4年 4月1日	14,938,000	館第一排水ポンプ場運転管理業務委託 (随意契約：令和4年4月1日～令和4年6月30日)	テスコ(株)
令和4年 6月1日	467,500,000 うち令和4年度支払分 116,859,600	下水道ポンプ施設及び河川施設排水機場等維持管理業務委託 (長期契約：令和4年7月1日～令和7年6月30日)	テスコ(株)
令和4年 6月20日	18,810,000	志木中継ポンプ場設備年次点検業務委託	昱(株)北関東支店
令和4年 6月20日	18,920,000	館第一排水ポンプ場設備年次点検業務委託	昱(株)北関東支店
令和4年 7月7日	46,750,000 うち令和4年度支払分 18,700,000	R 4 汚水管路耐震補強工事	木下建設(株)
令和4年 8月4日	225,500,000 うち令和4年度支払分 90,200,000	館第一排水ポンプ場第5期耐震補強工事	関口工業(株)
令和5年 2月3日	24,200,000 うち令和4年度支払分 9,600,000	館第一排水ポンプ場外壁改修工事	関口工業(株)

(2) 企業債の概況

(単位：円)

種 別	前年度末残高	当年度借入金	当年度償還高	当年度末残高	備 考
公 共 下 水 道 事 業 債	2,856,996,354	103,800,000	381,483,251	2,579,313,103	利率0.3%～4.75%
(下水道事業分)	2,391,000,272	72,800,000	358,662,790	2,105,137,482	(利率0.3%～4.75%)
(館第一排水ポンプ場分)	465,996,082	31,000,000	22,820,461	474,175,621	(利率0.3%～2.3%)
流 域 下 水 道 事 業 債	708,104,036	81,100,000	48,023,275	741,180,761	利率0.3%～4.4%
合 計	3,565,100,390	184,900,000	429,506,526	3,320,493,864	

令和4年度志木市下水道事業キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	207,131,813
減価償却費	860,986,150
固定資産除却費	0
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△ 173,664
賞与引当金の増減額（△は減少）	1,245,000
長期前受金戻入額	△ 598,171,537
受取利息及び受取配当金	△ 795,500
支払利息	60,825,176
未収金の増減額（△は増加）	104,150,075
未払金の増減額（△は減少）	△ 56,415,511
たな卸資産の増減額（△は増加）	△ 16,708
預り金の増減額（△は減少）	△ 75,604
小計	578,689,690
利息及び配当金の受取額	795,500
利息の支払額	△ 60,825,176
業務活動によるキャッシュ・フロー	518,660,014

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 236,488,000
無形固定資産の取得による支出	△ 75,199,328
館第一排水ポンプ場管理基金積立による支出	△ 16,974,284
受益者負担金、新座市負担金、国庫補助金等による収入	87,990,180
一般会計からの繰入金による収入	58,852,484
4条特定収入に係る控除対象外消費税相殺額	△ 13,953,873
館第一排水ポンプ場事業剰余金による収入	16,974,284
水洗便所改造資金融資預託による支出	△ 2,500,000
水洗便所改造資金融資預託金の償還による収入	2,500,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 178,798,537

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	184,900,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 429,506,526
一般会計からの繰入金による収入	134,190,516
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 110,416,010

資金増加額（又は減少額）	229,445,467
資金期首残高	1,120,984,957
資金期末残高	1,350,430,424

令和4年度志木市下水道事業収益費用明細書

収入の部

(単位：円、税抜)

款	項	目	節	金 額	備 考
1	下	水	道 事 業 収 益	1,844,445,937	
	1	営	業 収 益	1,217,809,168	
		1	下 水 道 使 用 料	819,074,703	
			1 下 水 道 使 用 料	819,074,703	有収水量 7,251,053 m ³
		2	雨 水 処 理 負 担 金	325,523,000	
			1 雨 水 処 理 負 担 金	325,523,000	雨水処理に係る一般会計負担金
		3	受 託 事 業 収 益	72,482,753	
			1 西 部 1 0 号 幹 線 維 持 管 理 負 担 金	2,400,000	朝霞市
			2 館第一排水ポンプ場 受 託 事 業 収 入	70,082,753	新座市
		4	そ の 他 営 業 収 益	728,712	
			1 手 数 料	515,000	指定下水道工事店指定申請 29件(新規 11件、更新 18件) 責任技術者登録申請 5人(新規 5人)
			2 使 用 料	213,712	志木中継ポンプ場敷地 館第一排水ポンプ場敷地
			3 雑 収 益	0	
	2	営	業 外 収 益	626,636,769	
		1	受 取 利 息 及 び 配 当 金	795,500	
			1 預 金 利 息	642,610	定期預金・普通預金
			2 基 金 利 息	152,890	館第一排水ポンプ場管理基金
		2	他 会 計 補 助 金	6,148,000	
			1 他 会 計 補 助 金	6,148,000	一般会計補助金
		4	他 会 計 負 担 金	20,286,000	
			1 他 会 計 負 担 金	20,286,000	汚水処理に係る一般会計負担金
		5	長 期 前 受 金 戻 入	598,171,537	
			2 国 庫 補 助 金	125,583,658	
			3 県 補 助 金	116,079	
			4 他 会 計 繰 入 金	348,671,221	
			5 受 贈 財 産 評 価 額	57,087,910	
			7 受 益 者 負 担 金	22,842,728	
			9 事 業 負 担 金	21,126,076	
			10 受 託 事 業 収 入	22,743,865	
		7	雑 収 益	1,235,732	
			1 延 滞 金	0	
			2 そ の 他 雑 収 益	1,235,732	平成24年度預り下水道使用料36件 他
	3	特	別 利 益	0	
		2	過 年 度 損 益 修 正 益	0	
			1 過 年 度 損 益 修 正 益	0	
	収	益	合 計	1,844,445,937	

支出の部

(単位：円、税抜)

款	項	目	節	金 額	備 考
2	下	水	道 事 業 費 用	1,637,314,124	
	1	営	業 費 用	1,547,376,645	
		1	汚 水 管 渠 費	47,416,529	
			7 旅 費	2,589	
			11 備 消 品 費	111,809	消耗品、図書
			18 委 託 料	17,609,760	污水管清掃・汚泥処理 6,412,160 水質検査 2,650,000 公共下水道施設（污水）年間保守点検 3,213,600 管路内調査 他 5,334,000
			20 賃 借 料	792,330	上下水道システム機器等 466,800 土地 77,130 車両 182,400 有害ガス検知器 66,000
			21 修 繕 費	28,813,591	人孔・桝 他
			31 研 修 費	0	
			32 会 費 負 担 金	5,000	荒川右岸流域下水道維持管理連絡協議会
			33 保 険 料	81,450	下水道賠償責任保険 59,220 自動車損害共済基金分担金 22,230
		2	雨 水 管 渠 費	61,772,244	
			7 旅 費	44,361	
			9 報 償 費	0	
			11 備 消 品 費	111,914	消耗品、図書
			18 委 託 料	41,852,069	公共下水道施設（雨水）年間保守点検 3,520,400 志木市雨水管理方針基礎調査 3,000,000 館大排水路に係る管路調査 450,000 水路清掃・汚泥処理 他 34,881,669
			20 賃 借 料	680,588	上下水道システム機器等 466,800 車両 201,600 土地 12,188
			21 修 繕 費	17,987,464	水路・人孔・フェンス 他
			29 負 担 金	1,021,200	別所雨水幹線維持管理負担金(富士見市)
			31 研 修 費	0	
			33 保 険 料	74,648	下水道賠償責任保険 58,800 自動車損害共済基金分担金 15,848

(単位：円、税抜)

款	項	目	節	金 額	備 考
		3	汚 水 ポ ン プ 場 費	69,526,625	
		11	備 消 品 費	0	
		13	光 熱 水 費	145,878	志木中継ポンプ場 水道料金
		15	通 信 運 搬 費	61,816	志木中継ポンプ場 電話・ファックス料金
		18	委 託 料	61,016,495	志木中継ポンプ場 運転管理 43,370,415 設備保守点検 17,100,000 ポンプ井清掃 496,080 消防設備保守点検 50,000
		21	修 繕 費	2,878,000	志木中継ポンプ場 施設
		25	動 力 費	5,147,950	電気料金 5,054,950 重油 93,000
		29	負 担 金	225,170	柳瀬10-1汚水ポンプ場維持管理負担金（富士見市）
		33	保 険 料	51,316	志木中継ポンプ場 下水道賠償責任保険 1,004 建物総合損害共済基金分担金 50,312
		4	雨 水 ポ ン プ 場 費	7,060,830	
		11	備 消 品 費	0	
		18	委 託 料	6,425,655	館第二排水ポンプ場 運転管理 4,034,455 保守点検 2,229,000、漂着ごみ処理 162,200
		21	修 繕 費	0	
		25	動 力 費	322,656	電気料金
		29	負 担 金	284,095	別所雨水ポンプ場維持管理負担金（富士見市）
		33	保 険 料	28,424	館第二排水ポンプ場 下水道賠償責任保険 305 建物総合損害共済基金分担金 28,119
		5	館第一排水ポンプ場費	102,008,265	
		1	給 料	4,653,600	職員 1 人分（下水道施設課）（予算額 4,828,000）
		2	手 当	3,048,504	扶養 180,000 管理職 480,000 地域 797,040 通勤 267,924 期末 595,640 勤勉 727,900（予算額 3,777,000）
		3	賞与引当金繰入額	982,000	（予算額 982,000）
		6	法 定 福 利 費	2,223,849	共済組合等負担金 2,208,336 地方公務員災害補償基金負担金 15,513 （予算額 2,522,000）

(単位：円、税抜)

款	項	目	節	金 額	備 考
			7 旅 費	1,400	
			11 備 消 品 費	50,668	消耗品
			13 光 熱 水 費	401,337	水道料金 375,773 ガス料金 25,564
			15 通 信 運 搬 費	129,348	電話・ファックス料金
			18 委 託 料	80,649,232	運転管理 62,818,641 設備保守点検 17,200,000 汚泥分析 他 630,591
			19 使用料及び手数料	39,310	下水道使用料
			21 修 繕 費	3,400,000	No.1非常用ポンプガスタービン用蓄電池交換 3,200,000 河川グレーチング防錆塗装 200,000
			25 動 力 費	6,316,367	電気料金 5,524,367 重油 792,000
			33 保 険 料	112,650	下水道賠償責任保険 1,911 建物総合損害共済基金分担金 110,739
		7 普 及 促 進 費		180,273	
			7 旅 費	0	
			11 備 消 品 費	128,259	消耗品、図書
			19 使用料及び手数料	0	
			20 賃 借 料	38,700	車両
			21 修 繕 費	0	
			33 保 険 料	13,314	自動車損害共済基金分担金
		8 総 係 費		132,154,686	
			1 給 料	21,581,146	職員6人分（上下水道総務課 2人、下水道施設課 4人） (予算額 35,740,000)
			2 手 当	11,989,360	扶養 604,000 管理職 660,000 地域 3,426,649 住居 392,000 時間外勤務 789,940 通勤 756,066 期末 2,868,812 勤勉 2,491,893 (予算額 22,907,000)
			3 賞与引当金繰入額	6,560,000	(予算額 6,560,000)
			4 報 酬	1,200,780	会計年度任用職員 1人分（下水道施設課）
			6 法 定 福 利 費	10,069,282	共済組合等負担金 9,982,195 地方公務員災害補償基金負担金 87,087 (予算額 17,474,000)
			7 旅 費	1,029	
			9 報 償 費	0	
			10 被 服 費	2,910	

(単位：円、税抜)

款	項	目	節	金 額	備 考
			11 備 消 品 費	95,980	消耗品、図書
			12 燃 料 費	112,081	車両用
			14 印 刷 製 本 費	0	
			18 委 託 料	37,787,198	下水道使用料調定等 34,804,478 固定資産価格計算システム等保守管理 他 2,982,720
			19 使用料及び手数料	4,116,897	水道庁舎建物 他
			20 賃 借 料	617,400	上下水道システム機器等 403,800 車両 213,600
			21 修 繕 費	0	
			28 食 糧 費	0	
			31 研 修 費	77,000	
			32 会 費 負 担 金	211,740	日本下水道協会 他
			33 保 険 料	16,096	自動車損害共済基金分担金
			34 貸倒引当金繰入額	276,736	
			40 施 設 負 担 金	37,439,051	水道庁舎施設等
	9	流域下水道維持管理費		266,271,043	
		29 負 担 金		266,271,043	荒川右岸流域下水道維持管理負担金 (年間汚水処理水量 9,153,067m ³)
	10	減 価 償 却 費		860,986,150	
		1 有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 費		803,642,956	建物 8,258,808 構築物 666,308,887 機械及び装置 129,075,261
		2 無 形 固 定 資 産 減 価 償 却 費		57,343,194	施設利用(荒川右岸流域下水道、別所雨水ポンプ場、 柳瀬10-1汚水ポンプ場)
	11	資 産 減 耗 費		0	
		1 固 定 資 産 除 却 費		0	
	2	営 業 外 費 用		89,937,479	
		1 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費		60,825,176	
		1 企 業 債 利 息		60,825,176	公共下水道事業債 51,634,943 (下水道事業分 45,043,558) (館第一排水ポンプ場事業分 6,591,385) 流域下水道事業債 9,190,233
		2 一 時 借 入 金 利 息		0	
		3 雑 支 出		29,112,303	
		2 そ の 他 雑 支 出		29,112,303	館第一排水ポンプ場剰余金振替 他

(単位：円、税抜)

款	項	目	節	金 額	備 考
	3		特 別 損 失	0	
		1	特 別 損 失	0	
		5	過年度損益修正損	0	
	4		予 備 費	0	
		1	予 備 費	0	
		1	予 備 費	0	
			費 用 合 計	1,637,314,124	

令和4年度志木市下水道事業資本的収入及び支出明細書

収入の部

(単位：円、税抜)

款	項	目	節	金 額	備 考
3	資	本	的 収 入	485,407,464	
	1	企	業 債	184,900,000	
		1	企 業 債	184,900,000	
			1 企 業 債	184,900,000	公共下水道事業債 103,800,000 (下水道事業分 72,800,000) (館第一排水ポンプ場事業分 31,000,000) 流域下水道事業債 81,100,000
	2	他	会 計 負 担 金	47,690,000	
		1	他 会 計 負 担 金	47,690,000	
			1 他 会 計 負 担 金	47,690,000	企業債償還に係る一般会計負担金
	3	負	担 金	49,600,180	
		1	受 益 者 負 担 金	3,823,060	
			1 受 益 者 負 担 金	3,823,060	18件
		2	工 事 負 担 金	45,777,120	
			1 工 事 負 担 金	45,777,120	館第一排水ポンプ場整備に係る新座市負担金 43,097,120 西部10号幹線工事負担金(朝霞市) 2,680,000
	4	他	会 計 補 助 金	145,353,000	
		1	他 会 計 補 助 金	145,353,000	
			1 他 会 計 補 助 金	145,353,000	企業債償還及び施設整備に係る一般会計補助金
	5	補	助 金	38,390,000	
		1	補 助 金	38,390,000	
			1 国 庫 補 助 金	38,390,000	社会資本整備総合交付金 耐震化事業分 污水管路 3,600,000 雨水管路 9,000,000 館第一排水ポンプ場 25,790,000
	7	貸	付 金 償 還 金	2,500,000	
		1	水 洗 便 所 改 造 資 金 融 資 預 託 金 元 金 収 入	2,500,000	
			1 水 洗 便 所 改 造 資 金 融 資 預 託 金 元 金 収 入	2,500,000	埼玉りそな銀行、川口信用金庫、武蔵野銀行
	8	諸	収 入	16,974,284	
		1	諸 収 入	16,974,284	
			1 諸 収 入	16,974,284	館第一排水ポンプ場剰余金振替 他
	収	入	合 計	485,407,464	

支出の部

(単位：円、税抜)

款	項	目	節	金	額	備	考						
4	資	本	的	支	出	760,668,138							
	1	建	設	改	良	費	311,687,328						
		2	汚	水	管	渠	整	備	費	39,337,000			
			1	委	託	料	5,300,000	県道志木停車場線污水管実施設計					
			2	工	事	請	負	費	34,037,000	R4污水管路耐震補強 18,700,000 国道254号バイパス整備に伴うR4-1工区下水道（污水）工事 4,792,000 本町3丁目地内マンホール耐震化 4,521,000 R4幸町地区污水管路更新 4,144,000 舗装本復旧 他 1,880,000			
		3	雨	水	管	渠	整	備	費	83,801,000			
			1	委	託	料	6,211,000	R5-1工区（雨水）下水道工事実施設計 他					
			2	工	事	請	負	費	77,590,000	国道254号バイパス整備に伴う大小合併樋管改修 15,700,000（令和3年度繰越分） R4雨水管路耐震補強 55,460,000 R4-1工区（雨水）下水道工事 他 6,430,000			
		4	汚	水	ポ	ン	プ	場	整	備	費	4,200,000	
			2	工	事	請	負	費	4,200,000	志木中継ポンプ場B棟屋上防水改修			
		5	雨	水	ポ	ン	プ	場	整	備	費	1,355,841	
			5	建	設	負	担	金	1,355,841	別所雨水ポンプ場建設事業負担金（富士見市）			
		6	館第一排水ポンプ場整備費			109,150,000							
			1	委	託	料	0						
			2	工	事	請	負	費	109,150,000	第5期耐震補強 90,200,000 外壁改修 9,600,000 外部扉改修等 9,350,000			
		7	流	域	下	水	道	整	備	費	73,843,487		
			1	負	担	金	73,843,487	荒川右岸流域下水道建設費負担金					
	2	積	立	金		16,974,284							
		1	積	立	金	16,974,284							
			1	積	立	金	16,974,284	館第一排水ポンプ場管理基金					
	3	貸	付	金		2,500,000							
		2	預	託	金	2,500,000							
			1	預	託	金	2,500,000	水洗便所改造資金融資預託金 埼玉りそな銀行、川口信用金庫、武蔵野銀行					

R4下水道決算

(単位：円、税抜)

款	項	目	節	金 額	備 考
	5		企 業 債 償 還 金	429,506,526	
		1	企 業 債 償 還 金	429,506,526	
			1 企 業 債 償 還 金	429,506,526	公共下水道事業債 381,483,251 (下水道事業分 358,662,790) (館第一排水ポンプ場事業分 22,820,461) 流域下水道事業債 48,023,275
			支 出 合 計	760,668,138	

固 定 資 産 明 細 書

(1) 有形固定資産明細書

(単位：円)

資産の種類	年度当初 現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末 現在高
土地	334,066,572	0	0	334,066,572
建物	336,275,478	13,550,000	0	349,825,478
構築物	19,518,954,428	188,607,774	0	19,707,562,202
機械及び装置	2,127,964,359	0	0	2,127,964,359
小計	22,317,260,837	202,157,774	0	22,519,418,611
建設仮勘定	12,200,000	118,500,000	12,200,000	118,500,000
合計	22,329,460,837	320,657,774	12,200,000	22,637,918,611

(単位：円)

資産の種類	減価償却累計額				年度末 償却未済高	備考
	年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	累計		
土地	0	0	0	0	334,066,572	
建物	56,678,899	8,258,808	0	64,937,707	284,887,771	
構築物	5,231,559,075	666,308,887	0	5,897,867,962	13,809,694,240	
機械及び装置	1,234,257,248	129,075,261	0	1,363,332,509	764,631,850	
小計	6,522,495,222	803,642,956	0	7,326,138,178	15,193,280,433	
建設仮勘定	0	0	0	0	118,500,000	
合計	6,522,495,222	803,642,956	0	7,326,138,178	15,311,780,433	

(2) 無形固定資産明細書

(単位：円)

資産の種類	年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	当年度 減価償却高	年度末 現在高	備考
施設利用権	806,336,398	75,199,328	0	57,343,194	824,192,532	

(3) 投資明細書

(単位：円)

資産の種類	年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	年度末 現在高	備考
埼玉県下水道公社 出捐金	555,000	0	0	555,000	
館第一排水 ポンプ場 管理基金	301,523,028	16,974,284	0	318,497,312	
合計	302,078,028	16,974,284	0	319,052,312	

企 業 債 明 細 書

種 類	借入年度	発行総額 (円)	償 還 高		未償還残高 (円)	利率及び 償還終期	償還方法
			当年度償還高 (円)	償還高累計 (円)			
財政融資資金 (公共下水道事業)	平成 4 ～ 平成16	2,293,800,000	112,298,034	1,705,295,548	588,504,452	1.2%～4.75% 令和17年3月25日	元利均等
財政融資資金 (荒川右岸流域下水道事業)	平成 4 ～ 令和 4	573,600,000	25,945,847	327,062,996	246,537,004	0.5%～4.4% 令和35年3月1日	元利均等 元金均等
財政融資資金 (公共下水道事業 (館ポンプ場))	平成15 ～ 平成16	82,900,000	3,286,475	38,192,247	44,707,753	2.0% 令和17年3月25日	元利均等
地方公共団体金融機構 (公共下水道事業)	平成 6 ～ 令和 4	3,046,900,000	159,654,853	1,853,346,890	1,193,553,110	0.3%～4.6% 令和35年3月20日	元利均等 元金均等
地方公共団体金融機構 (荒川右岸流域下水道事業)	平成 6 ～ 令和 4	687,900,000	22,077,428	193,256,243	494,643,757	0.3%～4.3% 令和35年3月20日	元利均等 元金均等
地方公共団体金融機構 (公共下水道事業 (館ポンプ場))	平成15 ～ 令和 4	468,100,000	14,752,964	114,001,085	354,098,915	0.3%～2.2% 令和35年3月20日	元利均等 元金均等
(株)かんぼ生命保険 (公共下水道事業)	平成 6 ～ 平成18	1,678,000,000	86,709,903	1,354,920,080	323,079,920	2.1%～4.2% 令和19年3月31日	元利均等
(株)かんぼ生命保険 (公共下水道事業 (館ポンプ場))	平成17 ～ 平成18	124,800,000	4,781,022	49,431,047	75,368,953	2.1%～2.3% 令和19年3月31日	元利均等
合 計		8,956,000,000	429,506,526	5,635,506,136	3,320,493,864		

下 水 道 事 業 用 地 一 覧 表

町 名	地 番	地 積 (m ²)	取 得		備 考
			価 額 (円)	年 月 日	
館 2 丁目	366 - 3	22.00	995,126	昭和53年3月24日	館第一排水ポンプ場
〃	〃	4,255.00	192,465,000	昭和53年3月28日	館第一排水ポンプ場
〃	〃	277.81	12,566,180	昭和55年3月4日	館第一排水ポンプ場
〃	〃	1.03	46,590	昭和61年1月13日	館第一排水ポンプ場
柏町 3 丁目	1140 - 1	1,080.00	31,320,000	昭和55年3月3日	志木中継ポンプ場
〃	〃	321.00	9,309,000	昭和55年3月3日	志木中継ポンプ場
〃	〃	991.45	28,752,050	昭和56年9月5日	志木中継ポンプ場
〃	〃	0.64	18,560	昭和61年1月13日	志木中継ポンプ場
柏町 6 丁目	748 - 1	70.00	13,499,500	平成11年6月9日	館第二排水ポンプ場
〃	750 - 1	75.81	9,121,459	平成11年6月9日	館第二排水ポンプ場
本町 2 丁目	1673 - 7 1673 - 8	67.39	12,736,710	昭和57年3月24日	西部10号幹線用地
中宗岡 5 丁目	7004 - 9 7004 - 10	45.00	2,323,500	昭和57年10月6日	西部10号幹線用地
本町 1 丁目	1598 - 13 1598 - 14	31.65	5,043,250	令和元年8月2日	西部幹線用地
〃	〃	-	7,500,000	令和3年3月23日	西部幹線用地
本町 1 丁目	1600 - 10 1600 - 11	16.75	666,225	昭和56年7月29日	西部幹線用地
下宗岡 4 丁目	6909 - 4	91.74	3,130,785	平成21年1月27日	赤野毛幹線用地
〃	6909 - 5	47.99	1,637,741	平成21年3月9日	赤野毛幹線用地
〃	6909 - 7	84.88	2,896,675	平成21年3月9日	赤野毛幹線用地
本町 4 丁目	1105 - 27	0.99	38,221	平成3年4月25日	雨水エア抜施設用地
合 計		7,481.13	334,066,572		

志木市下水道事業会計決算に関する注記事項

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

資産取得時から地方公営企業会計移行の前日（平成26年3月31日）まで減価償却が行われてきたものとみなし、取得額から減価償却累計額相当額を控除して算定している。

	有形固定資産	無形固定資産
減価償却の方法	定額法による	定額法による
主な耐用年数	建物 15～50年	施設利用権 35年
	構築物 50年	
	機械及び装置 10～20年	

(2) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

退職給付金が不足になった場合に生じる埼玉縣市町村総合事務組合の特別負担金は、「職員の退職手当に係る協定書」に基づき、一般会計がその全部を負担することになっているため、退職給付引当金は計上していない。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及び職員の期末手当・勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

下水道使用料の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

3 その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

(2) 予算科目の表示

予算科目の番号については、公営企業財務会計システムと連動した番号表示としている。

II 貸借対照表等に関する注記

1 貸借対照表に関する注記

(1) 固定負債（企業債）は、償還期限が1年以降に到来するもので、流動負債（企業債）は、償還期限が1年以内のものとして処理をしている。

なお、企業債（1年以内に償還予定のものも含む）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、272,165,904円である。

(2) 繰延収益（長期前受金）は、償却資産の取得に伴う補助金等を計上している。

(3) 引当金として、賞与引当金、貸倒引当金を計上している。

(4) 令和4年度に受贈した資産を71,969,774円と評価し、固定資産及び繰延収益にそれぞれ計上している。

(5) 貸借対照表上で△は、差引する勘定として表記している。

2 損益計算書に関する注記

長期前受金戻入は、減価償却に伴い「長期前受金」を収益化している。

III セグメント情報に関する注記

報告セグメントの概要

報告セグメントが一つのため、記載を省略している。

IV キャッシュ・フロー計算書に関する注記

キャッシュ・フロー計算書は、間接法にて作成している。

V リース契約により使用する固定資産に関する注記

リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

VI その他の注記

引当金の目的使用による取り崩し

	令和4年度
	自 令和 4年4月 1日 至 令和 5年3月31日
賞与引当金の 目的使用額	6,297,000 円
貸倒引当金の 目的使用額 ※	450,400 円

※平成29年度分下水道使用料不納欠損196件